

野田市関宿心身障がい者福祉作業所指定管理者候補者
選定委員会（フォローアップ）会議録概要

開催日時 平成29年2月15日（水）午後1時35分から午後1時50分まで
開催場所 市役所 5階 512会議室
出席委員 副市長（委員長）、総務部長（副委員長）、企画財政部長、保健福祉部次
長、行政管理課長、管財課長、障がい者支援課長
欠席委員 なし
事務局 障がい者支援課、行政管理課

1 開会

<委員長より開会の言葉>

2 議事

平成28年度（4月～12月）野田市関宿心身障がい者福祉作業所業務報告書の
審査について

<事務局より平成28年度（4月～12月）野田市関宿心身障がい者福祉作業所業
務報告書について説明>

<審議の概要>

○2ページ⑬人材育成の取組状況ですが、職員のスキルアップのため資格取得の奨
励はあるのか。

→社会福祉士や介護福祉士等の国家資格を取るにあたって、金額は異なるが、法人
から助成金を支給する制度がある。

○4ページ（4）人員配置の中で、支援員で勤務時間が週40時間で非常勤の方が
いるが、常勤ではないのか。

→週40時間勤務の方なので、常勤に訂正する。

○4ページ（4）人員配置について、常勤生活支援員の平均年齢は何歳か。

→常勤支援員は、3名で平均年齢は30歳である。

○10ページから14ページ3収支状況報告書について、内訳を分かりやすく表記
すべきではないか。

→次回から内訳であることを表記する方法や別に記載する方法に改めたい。

○1ページの⑥要望や苦情への取組状況の中で、苦情があった際には、迅速に対応

し、必要に応じてご自宅へ出向き、話し合う事も行ってきたとあるが、6ページ
(7) 事故、要望及び苦情対応状況のどの案件にあたるのか。

→ご自宅に出向いたのは、事故、要望及び苦情に該当する案件に関してではなく、
保護者会になかなか出てこられない保護者をフォローするためにご自宅に出向
き話をしたものである。

○10ページからの収支状況報告で、2, 170, 442円の赤字となっている。
人件費で22, 034, 940円予算計上しているのに、指定管理料が22, 8
98, 000円で大丈夫なのか。運営していけるのか。

→人件費は、毎年上がることになるが、指定管理料は、5年間の平均で支払ってい
る。平成28年度は最終年度のため、赤字となった。

<審議の結果>

平成28年度(4月～12月)野田市関宿心身障がい者福祉作業所事業報告書に
ついて承認

3 閉会